

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協 2026 春号 だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労福協 HP



労福協だよりは「しずおかeブック」から閲覧できます。



労福協だよりを
閲覧できます

【特集】ALWFトップセミナー

【特集】ろうきん運営委員
トップセミナー

【特集】ALWF地域セミナー

【特集】冬休み子ども食料支援

【特集】国際協同組合年は
10年ごとに

静岡県生協連からの
お知らせ

フードバンク
冬季フードドライブ

SDGsアクション

労働金庫からののお知らせ

こくみん共済coopからの
お知らせ

ALWFからののお知らせ

ユニオントラベルからののお知らせ

退福協・グリーン友の会
活動報告

運動継承!

不易流行

地域・地区労福協活動紹介

NPO・市民団体活動紹介



地区労福協事務局長の
リレートーク No.60
(三島地区労福協)

人物登場



ALWF トップセミナー

「労働組合と協同組合の連携と、 労働者自主福祉運動の推進」



講師 山本幸司氏

2026年1月8日、ホテルグランヒルズ静岡にて、ALWF トップセミナーを開催しました。

講師には、労働者福祉中央協議会（中央労福協）講師団講師で、（一社）日本社会連帯機構代表理事の山本幸司さんをお招きし、「労働組合と協同組合の連携と、労働者自主福祉運動の推進」というテーマでご講演いただきました。

講演では、労働者協同組合法成立に奔走された当時のお話や、公務労協事務局長を経て連合副事務局長を歴任されるなど長きにわたり労働界にかかわってきた講師から、多岐にわたるお話をいただきました。

参加者からは、「現代社会の置かれている状況は理解できた」「労働組合の存在意義を再確認することができた」「講師の労働運動に対する熱量を感じた」などの感想をいただきました。議員や労働組合の役員など250名ほどが参加しました。

第43回 ろうきん運営委員トップセミナー開催報告

～行動経済学で考える、これからの労働者福祉と共感を生む労働運動の実践～

1月28日(水)ホテルグランヒルズ静岡にて、「労金運営委員トップセミナー」を開催しました。各支店運営委員長、副運営委員長など、134名が参加しました。

スケジュール	
13:00	開会 開会の辞 理事長挨拶
13:20	基調講演 行動経済学教授 竹村正樹 氏
15:00	グラフィックレコーディングによる振り返り
15:25	分岐会
17:05	第1部終了

※第2部として全体懇談会を実施

開会の辞

運営委員トップセミナーは、会員相互の協働と連携、そして知識・活動・経験の交流を県内広域で実現することを目指しており、多くの方にお集まりいただいたことに感謝申し上げます。本日のコンセプトは「日常の労働運動・労金運動へつなぐ実践を重視し、『行動経済学で考える、これからの労働者福祉と共感を生む労働運動の実践』としました。基調講演や分岐会を通じて得た気づきから、日々の活動において実践いただけるよう、積極的なご参加をお願いします。



10分 入口 副理事長



15分 副理事長 天行委員長 山形県労連代表理事

理事長挨拶

日頃より、労金運動へのご理解とご尽力に心から感謝申し上げます。社会環境が大きく変化する中、あっても、会員の皆さまとのつながりを大切に、「グッドマナーの循環」を柱として、引き続き熱意をもって取り組んでいきたいと考えています。一方で、熱意だけでは共感を生み、他者の行動を変えていくことは容易ではありません。参加されている皆さまも、日々さまざまな悩みを抱えておられることと思います。本日得られる気づきが、その解決のヒントとなり、明日からの実践につながることを期待しています。



10分 理事長 山形県労連代表理事

基調講演レポート



基調講演として、行動経済学教授の竹村正樹講師より、労働者自主福祉運動を推進するうえで多くの組織で生じている、世代間・性別間のギャップ等を理由とする偏見・誤解の解決にむけ、実践的な内容についてご講演いただきました。行動経済学の知見より、人間が弱く大切なことをわかっていても実践しない理由は、直感の持つ「認知バイアス」に影響されるためであることを前提として、だからこそ意識解決のためには、認知バイアスの特性に沿って寄り添うことで、望ましい行動へそっと後押しする設計＝「ナッジ」が非常に効果的であることを、多くの事例とムーブメントをもってご紹介いただきました。

参加者からは「今後の活動で活用できる講演内容で、明日から実践したい」、「今までの視点を変えて、情報の受け取り方に立ち、活動していくことの重要性に気づくことができた」、好評をいただきました。また、講演内容をイラストで表現するグラフィックレコーディング（通称：グラレコ）にて、増田彩華様に振り返りをいただくことで、より一層講演内容の理解を深めることができました。

講演のより詳しい内容は、こちらの二次会コードよりグラレコにてご覧いただけます。

YouTubeチャンネルのご紹介

竹村講師のYouTubeチャンネル「ちくちくん博士の簿記で解くナッジ」では、働きかたの理解やともに、人脈を好むさせるための思考や行動について、ナッジ理論を用いて「日々の習慣」「労金」「仕事」「健康」など様々な内容で情報発信しています。ぜひご覧ください。

竹村講師のYouTubeチャンネルへのアクセスはこちらの二次会コードから



分岐会レポート

分岐会では、昨年引き続き「共感と共有」をテーマに、共感によるつながりの強化と日々の活動における好事例等の情報共有による、各店運営委員会の活性化を目的に意見交換しました。

参加者はそれぞれ自組織や自店運営委員会における労働者自主運動の推進上の悩みと、過去の実践を踏まえた好事例や失敗事例についても積極的な意見交換し、相互理解を深めるとともに、基調講演で得られた気づきも踏まえ、今後の取組みにおけるヒントにつなげました。

分岐会参加者から「若年層へのアプローチなど、自組織でも実践したい事例が多く、参考になった」、「様々な業種の労組役員の方々と悩みを共有し、課題解決に向けた工夫を知ることができ、今後の活動に活かしていきたい」といった、前向きな感想をいただきました。





ALWF地域セミナーを開催しました

このセミナーは、“労働者自主福祉運動への理解を深め、将来を担うリーダーを育成すること”と“労働組合及び福祉事業団体に対する意識を高め、活動への参画で勤労者の地位向上に寄与すること”を目的に県内3会場で行っています。2月6日は三島、2月13日は浜松、2月20日は静岡において、計100名を超える労働組合の役員の方々にご参加いただきました。

まず、自主福祉運動の歴史と意義について「なぜ労働組合が、労福協やろうきん、こくみん共済coopの活動に取り組み、推進するのか」など、学習テキスト「静岡県労働者福祉運動小史」を使った講義で学びました。

さらに県労福協、静岡ろうきん、こくみん共済coopの運動・事業について、それぞれの職員から説明を受けました。

その後の分散会では、参加者がグループに分かれて意見交換を行い、今後の活動に生かせることや、組合役員として組合員に伝えていきたいことなどを確認しあいました。「労働組合運動の歴史を知り、先人たちのおかげで成り立っていることが理解できた」、「ろうきんやこくみん共済coopを利用すればするほど組合の活動資金に還元される、『ぐっとマネーの循環』を組合でも伝えていきたい」、「他の労組と情報交換でき有意義だった」、「労働組合の活動が社会貢献にもつながることを伝えていきたい」、「ろうきんやこくみん共済coopは働く仲間のための仕組みなので、利用を推進していく」、などの感想が寄せられました。交流会も開催され、他労組の役員と交流を深めました。

<講義の様子>



<分散会の様子>



冬休み 子ども食料支援



学校が休みとなり給食が無い冬休みの期間、そしてクリスマス・お正月と1年の節目を迎える12月にひとり親のおさまがいるご家庭への食料配布活動を行っており、今回は5回目となります。

2025年12月13日に、事業団体や各地区労福協の構成員の方々など昨年を上回る64名のボランティア参加の方たちで、ユーコープ静岡ベース（静岡市駿河区恩田原）において、食料品の箱詰め、県内3拠点にトラックで配送しました。

ひとり親家庭への支援活動をしている「静岡県ひとり親福祉連合会」と連携して、専用段ボールに食料品とユーコープ、静岡ろうきん、こくみん共済coopなどから提供された縄跳び、シールとチラシなどを詰合わせ、県内650世帯のご家庭にお届けしました。

IYC 10年ごとに国際協同組合年(IYC)を実施する 国連決議が採択されました。

国連は、2025年12月に持続可能な社会づくりにおける協同組合の貢献を評価し、10年ごとの国際協同組合年(IYC)を宣言しました。次回のIYCは2035年となります。

日本協同組合連携機構(JCA)代表理事会長が「これからの10年間、日本の協同組合として、IYC2025の取り組みと成果を引継ぎ、協同組合のアイデンティティ(定義・価値・原則)を大切にしながら、人びとの参加のもと、そのニーズと願いを実現し、社会に協同を広げ、『よりよい世界』を日々少しずつでも実現していく、そうした歩みを、幅広い関係者の皆さまと協力しながら、世界中の仲間とともに、たゆむことなく続け、IYC2035を迎えていきたいと考えています。」とのコメントを発表されました。

静岡県労福協も静岡ろうきんとともに、静岡県協同組合間提携推進協議会6団体(JAグループ4団体・森林組合・漁業組合)の活動に参加して、2025国際協同組合年静岡県実行委員会の構成団体として活動してきました。

2025年は、これまで労福協で取組んできた「フードバンク」の活動に実行委員会からの理解、協力を得て、食品ロス削減・生活困窮者の自立支援にむけた研修会とフードドライブの展開をしてきました。だれもが安心してはたらく暮らせる地域社会をめざして継続した協同活動を展開できるように取組んでいきます。



2025年臨時総会を開催しました



11月21日(金)鈴木副会長の退任に伴う新役員選出のため、臨時総会を開催しました。実出席・書面出席合計50名全員が出席し、議案「役員欠員補充に関する件」については全会一致で議決されました。

その後の第4回理事会において、臨時総会で選出された寺岡康彰理事(こくみん共済coop)が新たに副会長に就任しました。

県労福協の「冬休み子ども食料支援」は、県内のひとり親世帯(650世帯)に食品を贈り、温かなお正月を迎えていただくための企画です。県生協連も商品の調達や箱詰め作業に協力しました。

12月13日(土)、ユーコープ静岡ベースで行われた箱詰め作業には、ひとり親団体の親子をはじめ、労福協、ALWF、ユーコープ職員ら計65名が参加しました。会場には即席の作業ラインが設けられ、段ボールの組み立てから箱詰め、封印、トラックへの積み込みまで作業分担し手際よく進めました。

食品の入った箱は、県内(東部・中部・西部)の各拠点へ配送されたのち、支援を希望する各世帯へと届けられました。

県労福協「冬休み子ども食料支援」に協力しました



令和8年 年始知事挨拶



左より 県生協連山下専務・寺岡副会長・鈴木康友県知事・中村会長・望月常務・清水常務

1月8日(木)静岡県生協連の三役が、鈴木康友県知事を訪問し、新年の挨拶を行いました。懇談では、昨年の「2025国際協同組合年」における各種取り組みに加え、県内で発生した台風・竜巻災害への支援状況を報告しました。終始和やかな雰囲気のもと意見交換が行われました。

続いて平木省副知事を訪問し、消費者行政の方向性や、増加する外国人労働者への情報提供体制について意見交換したほか、くらし環境部では会員生協の具体的な活動事例を紹介しました。県との連携を一層深める有意義な機会となりました。

冬季フードドライブ 仕分け作業終了



いつもフードバンク活動へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年の冬季フードドライブも、静岡県内において366か所もの回収拠点の皆様のご協力をいただき、2026年1月の1か月間、無事に行うことができました。

集まった食品は、例年ですと静岡市特別支援教育センター会議室をお借りして仕分けをするところでしたが、今回は施設改修ということで残念ながら使用できない状況となりました。様々な団体様より施設利用のお申し出をいただきましたが、その中より、こくみん共済coopの建物をお借りして仕分けをするようになりました。

今回は、普段と違う会場での仕分けになるため、ボランティア

募集の範囲を狭めました。そんな中でも、のべ140名以上のボランティアさんたちの助けを借りることができました。そして、2026年冬季フードドライブの結果は、回収重量10トンとなり、前年度同時期10%減という結果となりました。物価高騰、コメ不足により、私たちフードバンクの食料確保については苦戦をしている状況ですが、そのような中でも多くの方からのご寄贈をいただいたこと、仕分け会場を快くお貸しくださったこと、参加していただいたボランティアの皆様へ感謝するとともに、生活にお困りの方に確実に届けることをお約束いたします。

厳しい状況となり、皆様のご協力が頼りとなります。引き続き、皆さまのご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」(国連広報センター)にある行動例(レベル1~4)にあわせて紹介します。読者の方からの取組みも紹介します。



レベル1
ソファに寝たままできること
SOFA SUPERSTAR

【読者の方からのご紹介】
静岡市 はやティーさん(ニックネーム)
<アクション>大根や白菜、カットして日干しにして甘味倍増の保存食にしている。ストーブの熱利用で豆を煮たり、加湿して風邪予防

レベル2
家にいてもできること
HOUSEHOLD HERO

【読者の方からのご紹介】
焼津市 miiのママさん(ニックネーム)
<アクション>トマト嫌いな娘が自分で育てたトマトを笑顔でパクリ♡

レベル3
家の外でできること
NEIGHBORHOOD NICE GUY

【読者の方からのご紹介】
静岡市 レモンのラブレターさん(ニックネーム)
<アクション>輸送費のかかっていない地産の野菜やお花を買うよう選んでいます。無人販売スポットまで、散歩がてらウォーキング。心、身体、財布もポカポカを目指しています。

レベル4
職場でできること
EXCEPTIONAL EMPLOYEE

【読者の方からのご紹介】
藤枝市 奄美のパン屋さん(ニックネーム)
<アクション>外国語が母国のスタッフに、昼休みに、簡単なあいさつを習っています。接客に活かしたり、その文化を知って更に仲良くなれて、励みになっています。きれいな包装紙で、ポチ袋を作り、活用しています。

あなたが取り組んでいる身近なSDGsの活動をご紹介します。

寄稿いただいた方の中から掲載させていただいた方に粗品をプレゼントさせていただきます。

応募要領

あてはまると思われる「レベル番号(1~4)」と<アクション>(40文字程度)をハガキ・FAX・e-mailのいずれかで応募ください。掲載にあたっては、市町村名とイニシャル(あるいはニックネーム)で紹介させていただきます。

■締切日 2026年5月15日(金) [消印有効]
■記載項目①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1~4)」⑤<アクション>

⑥ニックネーム
応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110
アクション、レベル番号はメッセージにお願いします。



応募するをクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

静岡ろうきん 焼津支店 2026年 5月11日月 新築移転 OPEN

このたび、(ろうきん)焼津支店は、2026年5月11日より新築移転することとなりました。
長年のご愛顧に感謝するとともに、
地域の勤労者、利用者の皆さまへの更なる充実したサービスの提供に向け、
一層の努力を重ねてまいります。
今後とも、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。



静岡ろうきん焼津支店 営業のご案内

		営業時間	
窓口	平日	9:00~12:30	13:30~15:00
	※12:30~13:30は窓口を休ませさせていただきます。 (水曜のみ「水曜よりみち相談会」開催 17:00~19:00)		
ATM	平日	8:00~21:00	
	土日祝	9:00~19:00	

焼津支店 新住所
〒425-0036 焼津市西小川 2-6-21
TEL.054-629-2345 (電話番号の変更はありません)



お問合せ先

静岡県労働金庫 焼津支店
TEL.054-629-2345 平日 9:00~12:30 13:30~17:00
(水曜のみ 9:00~12:30 13:30~19:00)

安らぐ日々を、
紡いでいこう。

住まいる共済

火災共済・自然災害共済
風水害等耐付家火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

70年の信頼と実績
これまでも、これからも

1954年に「保障に入れない人をなくしたい」との思いから生まれ、385万件のご契約をいただいております。

※2025年5月末時点の火災共済加入件数



築年数にかかわらず、 家計にやさしい掛金

築年数や地域を問わず、全国一律の掛金で、家計にやさしい安心を。火災などの被害に対しては、再取得価額^{※1}で保障します。
※1 被害にあった住まいや家財と同程度のもを新たに購入・修復するために必要な会費が定めた標準的な価額

自然災害も しっかり保障

自然災害共済への加入で台風・降雪・地震などもしっかり保障。風水害は小さな被害から大きな被害まで実損害額で保障^{※2}します。
※2 契約共済金額を上限として保障

約18万種類の サービスが使い放題

大切な住まいの耐震診断やリフォーム業者の紹介など、もしものときだけでなく事前も事後もフォローします。映画やショッピングで使えるクーポンもご用意しています。

掛金例 火災共済:住宅保障 1,000万円(100口)

火災など最高保障額 1,000万円 + 臨時費用共済金 150万円

戸建ての場合	マンションの場合
月払い 600円 年払い 7,000円	月払い 250円 年払い 2,500円

【掛出条件】築年数30年以内・世帯主55歳以下・世帯人数4人以内・延床面積82㎡(東京都)未満・戸建て
【掛出条件】築年数30年以内・世帯主55歳以下・世帯人数3人以内・延床面積72㎡(東京都)マンション構造(持ち家)

Web試算

持ち家も賃貸も試算いただけます。家財のみのご加入も可能です。



お住まいの 地盤診断サービス

無料 登録不要

地震の揺れ・液状化・浸水の可能性など、すぐわかる

たすけあいの輪をむすぶ
静岡推進本部 静岡県労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。 1825B023

成果発表セミナー「静岡県内労働者の実態と意識、将来展望、将来不安に関する調査研究」

(参加費) **無料**
先着80名
参加費等
ご負担不要

働く人のいまと これからの見極めて

静岡県内労働者の声から未来を考える

賃上げの動きが広がる一方で物価とサービス料の高騰により労働者の暮らしにはなかなか明るい見込みがみえません。低成長と人口減少、少子高齢化が持続し、社会保障制度への信頼も揺らぐ時代、多くの労働現場では格差が拡大となり、高年齢者や外国人の労働力化、デジタル化やAIの活用などが進められる中、生産性の向上、労働市場の流動化に向けた人的資源投資・リスキリングなどに制約も増えつつあります。このような時代に、人びとどのように働き、どのような将来展望をもって生活しているのか、どのような将来不安を抱え、それらにどのように向き合うべきなのか、2か年にわたる調査研究の報告と基調講演、ディスカッションなどを通じて、参加者のみなさんと考えていきます。

【日時】 2026年5月22日(土) 13:30~
受付開始 13:00

【開催場所】 静岡県労働者総合会館3階
(公財)静岡県労働者福祉基金協会「大会議室」

【申込締切日】 2026年5月15日(土)

【プログラム】
13:00 受付開始
13:30 開会
13:40 第一部/自主研究 報告
14:10 第二部/基調講演 井手英策(慶應義塾大学教授)
15:10 休憩(10分)
15:20 第三部/ディスカッション(コトトワシ) 登壇者 井手英策、森俊太(立命館大学)

16:30 閉会

【ご案内】
会場案内図

井手英策 Ido Eisaku
●学歴：東京大学大学院経済学研究科博士課程修了
●職歴：慶應義塾大学経済学部教授
●専門分野：労働社会学
総務部、全国総務会、全国労務員、日本労働組、連合連帯等の各種委員のほか、小規模多発的労働行状のあり方検討会会長、朝日新聞記者委員、毎日新聞経済フォーラム委員などを歴任。

森俊太 Mori Shunta
●学歴：カリフォルニア大学サンタクルズ校
社会学博士課程修了 博士(社会学)
●職歴：公立大学法人静岡文化芸術大学 副学長
●専門分野：社会学
富士交通賞、静岡県、浜松市、浜松市等の各種委員のほか、静岡大学や大学基準協会における委員や研究員などを歴任。


お申込み方法
右のQRコードまたは(公財)静岡県労働者福祉基金協会HP <https://www.alwf.or.jp> よりお申込みください。
※申込受付完了後、確認メールをお送りいたします。ドメイン設定変更をしている場合は「@alwf.or.jp」を追加してください。届かない場合は下記へお電話ください。

TEL 054-273-3000 静岡県葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!


会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



ALWF ロッキーセンター

静岡 テレビ寺子屋公開録画
内藤 いづみ さん ふじ内科クリニック院長
在宅ホスピス医




病院勤務を経て渡英。帰国後、甲府でふじ内科クリニックを開業。在宅ホスピスケアを30年以上実践。毎日放送 情熱大陸等に出演。著書多数。

講演テーマ(予定)
○いのちをつないで生きていく、ということ
○みんな大丈夫。あなたらしく、いい塩梅で生き抜く

Photo by 中西裕人

【日時】 4/18(土) 13:15 ~ 15:15
【会場】 あざれあ 大ホール
【募集】 200名



申込

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014

浜松 本が紡ぐ豊かな人生~町の本屋として~
高木 久直 さん 走る本屋さん高久書店代表
静岡書店大賞創設者



書店勤務を経て独立。2016年から移動書店「走る本屋さん 高久書店」を立ち上げ、書店の無い地域に本を届ける毎日を送る。2020年初の固定店を掛川に開業。地域に密着した活動や、県内外から多くのファンや作家が訪れる書店として注目を集める。

【日時】 4/29(水・祝) 10:30~12:20
【会場】 地域情報センター
【募集】 50名




申込

ライフサポートセンターしずおか西部事務所
TEL 053-466-6307 FAX 053-466-6273


掛川 被災者生活の実情を知る、備えとは
~被災者生活、イメージできていますか~

椿 佳代 さん エンジェルランプ代表
防災士



災害ボランティアコーディネーターとして、被災地支援を行う。男女共同参画の防災・減災の視点で、要支援の防災にも力を入れる。2024年能登半島地震では、避難所の環境整備を行い、トイレ対策では、「再現!避難所のトイレ講座」を実施している。

【日時】 5/30(土) 10:30 ~ 12:20
【会場】 掛川生涯学習センター 第4会議室
【募集】 50名



申込

ライフサポートセンターしずおか西部事務所
TEL 053-466-6307 FAX 053-466-6273

静岡 精神科医 Tomy 先生の
気にしない力~「生きる」のがもっと楽になる~
Tomy さん 精神科医



日本精神神経学会認定専門医。精神保健指定医。39万フォロワー突破のX(旧・Twitter)が人気で、テレビ・ラジオなど出演多数。著書『精神科医Tomyが教える1秒で不安が吹き飛ばす言葉』(ダイヤモンド社)に始まる「1秒シリーズ」は、36万部突破のベストセラー。

【日時】 6/20(土) 13:00 ~ 15:00
【会場】 ALWF ロッキーセンター
(静岡県労働者総合会館3階)
【募集】 100名



申込

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014

○電話でのお申し込み・お問い合わせは、平日9時~17時で承ります。○受付は先着順で、募集に達し次第終了いたします。○取得した個人情報は、講座の運営にのみ使用いたします。○災害その他やむを得ない事情により、中止とさせていただきます場合があります。

相談無料 ライフサポートセンターしずおかの
暮らしの悩み相談

日常でおこるトラブルや悩みごと
解決に向けて一緒に考え支援します

相談時間 / 平日 9:00 ~ 17:00

東部事務所 ☎ 055-922-3715
中部事務所 ☎ 054-273-3715
西部事務所 ☎ 053-461-3715

掛川地区退福共 活動報告

掛川地区退福共は、会員が楽しみにしている恒例の「会員親睦旅行」を行事補助金対象事業として、春と秋に実施しております。

今回の秋の「日帰り旅行」は、11月17日に南知多方面へ「元祖白だし工場見学と野間大坊・南知多磯料理」と題し、バス2台・72名の参加をいただき、開催することができました。

当日は、天候にも恵まれ、各乗車地から一路愛知県へと・・・バス内ではいつもの宴会がはじまり、時の経つのも忘れ、コロナ過以降実施できなかった工場見学の「ありがとうの里の工場見学」では大量の白だしを買い込み、参加者が楽しみにしていた昼食では「名物のジャンボエビフライ（エビフライ）と磯料理」を堪能し、源義朝公最期の地である「野間大坊」では住職のありがたい法話を聞き、帰りは「豊浜魚市場」や「えびせんの里」でお土産を買い込み、一路掛川へと・・・楽しく充実した一日でした。バスを降りると、また春の旅行で会おうね・・・と再会を約束し帰路につきました。



2026年度の春の「日帰り旅行」は『山中湖・花の都公園「ネモフィラ畑」と富士モータースポーツミュージアム』に決定し、次回もバス2台で5月11日開催に向けて会員募集を実施することとなっています。

また、掛川地区退福共は、15年前から労協協の会員やグリーン友の会の会員と親睦・交流を図る観点から、「親睦・交流グラウンドゴルフ大会」を開催し、現職の組合員との交流も図っております。

浜松高台地区グリーン友の会 活動報告

【手芸サークル】を紹介します。



浜松高台地区グリーン友の会は、毎月第4水曜日に、〈ろうきん〉浜松高台支店の2階会議室にて、【手芸サークル】を2時間開催しています。切り絵・折り紙・ぬり絵・編み物・年賀状作成など、参加される会員のみなさまが楽しめる作品を時間かけて丁寧に作成しております。

作成の際には、参加会員の顔合わせ・元気の確認を、都度しています。特に11月に作成した年賀状（写真）は、最近、SNS等の利用や郵便代の値上げがあり、年賀状でのやりとりが少なくなっている時代ですが、新年の挨拶は、年賀状でという思いから作成しました。遠方の親戚や普段会えない友達等に、時間と想いをこめた年賀状は非常に喜ばれています。

手芸サークル以外の活動は、ボランティアで養護老人ホームの九重荘に、地区報告会や手芸サークルの参加者に声掛けして、タオル70枚を寄贈しました。施設の関係者からは、物価高の最中、大変ありがたく大切に使用させていただきますとお礼のお言葉をいただきました。

浜松高台地区グリーン友の会として日帰り旅行や健康づくりの活動も考えましたが、高齢化と会員数減少で開催できていないこともあり、横のつながりとして西遠地域グリーン友の会と観劇ツアー等の行事に、積極的に参加しています。

これからも浜松高台地区グリーン友の会は、会員の皆さまが楽しんで・喜んでいただける活動を実施していきたいと思っております。

静岡ユニオントラベルに ご相談ください!

ネットでカンタン!
旅のご予約はこちら

ご予約・ご要望等、お気軽にご相談下さい。
見積もりから予約・当日の段取りまでお手伝いします。

お弁当手配

東海軒 竹辭
しずきほう 自笑亭
天神屋 竹泉

損害保険

自動車保険 火災保険
傷害保険
レクリエーション

ギフトカード

三井住友カード VJAギフトカード
UCギフトカード
シェアフルメカード
QUOカード
リンベルカタログギフト

封筒作成

団体旅行 旅 宿泊会議 レク・行事 視察研修

旅行プラン宿泊先手配

団体旅行 宿泊プラン ANA JTB

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8057 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F 静岡市東区掛川南町2-205号
TEL 054(203)6877(代) FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp

リンベル カタログギフト 冊子タイプのカタログギフト

デュオ 価格 3,190円 特別価格 2,900円	フォルテ 価格 3,740円 特別価格 3,400円	ギャロップ 価格 4,290円 特別価格 3,900円	ジャズ 価格 4,840円 特別価格 4,400円	カルテット 価格 5,390円 特別価格 4,900円	ピアノ 価格 5,940円 特別価格 5,500円	ミュゼット 価格 6,490円 特別価格 6,000円	シンフォニー 価格 7,040円 特別価格 6,600円	ノクターン 価格 7,590円 特別価格 7,100円	ポレロ 価格 8,140円 特別価格 7,700円
---------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------

リンベル カタログギフト 冊子タイプのカタログギフト

ホロネーズ 価格 17,490円 特別価格 15,900円	アンサンブル 価格 22,990円 特別価格 20,900円	アレグロ 価格 28,490円 特別価格 25,900円	カンタータ 価格 33,990円 特別価格 30,900円	オルケスター 価格 39,490円 特別価格 35,900円
-------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------

カードタイプのカタログギフト (BOX・封筒・缶タイプ)

フォルテ 価格 4,160円 → 特別価格 3,900円	ギャロップ 価格 4,710円 → 特別価格 4,300円	ジャズ 価格 5,260円 → 特別価格 4,800円	カルテット 価格 5,810円 → 特別価格 5,300円	ピアノ 価格 6,360円 → 特別価格 5,800円	ミュゼット 価格 6,910円 → 特別価格 6,400円	シンフォニー 価格 7,460円 → 特別価格 6,900円	ノクターン 価格 8,010円 → 特別価格 7,500円
---------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------

封筒作成 紙幣ハルフ選抄紙 500(持続可能な開封日曜)1へ裏書き

文字色	仕様	数量	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000
1色	チーフ紙	単価(税込)	7.48	5.94	5.61	5.39	5.17
	チーフ紙	単価(税込)	7.49	11.88	16.80	21.56	25.85
	チーフ紙	単価(税込)	9.15	7.59	7.26	7.04	6.82
	チーフ紙	単価(税込)	9.13	15.18	21.78	28.18	34.18
2色	チーフ紙	単価(税込)	8.93	6.49	6.16	5.94	5.72
	チーフ紙	単価(税込)	8.03	12.98	18.48	23.79	28.90

運動継承

シリーズ

不易流行

不易流行とは…変わらないもの(不易)と変わるもの(流行)のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。

カネザン アツシ 金指 敦之氏



2010年4月 静岡県労働金庫より静岡県労働者福祉協議会へ出向/同年6月(一社)静岡県労働者福祉協議会 専務理事に就任/2016年6月 静岡県労働金庫へ帰任 2021年3月 静岡県労働金庫を退職。
現在は町内の区長、区長会会計、福祉推進会広報委員長など多方面の地元の活動で活躍中。
家庭ではお酒のつまみを手始めに夕食調理担当として料理の腕を振るっている。カレーライスはお孫さんに大好評でリクエストが多いとのこと。最近のマイブームはサイクリングで、訪問先で撮った「映え」写真をSNSに掲げている。
座右の銘:ろうきん統括部時代の営業改革に取り組んだ時の合言葉「見方を変え」「やり方を変え」「意識を変えて」「行動し」「習慣化する」…現在は町内会の活動時にも意識している言葉

前回新春号の中で「地域役立資金」の創設でふれた大学生の奨学金問題について当時を回想しながら記述してみました。

ロッキー奨学金

「結婚しよう!」ところで奨学金の返済残高はいくらあるの? 俺は400万円。」「私は350万円。じゃあ子供は当然無理ね・・・」

2015年当時の笑えない若者たちの会話です。この当時リーマンショックから親の経済支援が厳しい大学生が増加し、大学進学者の2人に1人が利用する日本学生支援機構の奨学金は卒業後の「返済困難」が深刻な社会問題として顕在化した時期で、多額の負債を抱え社会に出ることが一般化して結婚、出産、子育てといったライフイベントを阻む要因となっていました。

中央労福協は奨学金問題をこの当時最重要課題と位置づけ、アンケート活動や奨学金制度改善に向けた署名活動を全国展開しました。静岡県でも労働組合や各種団体、一般市民まで幅広く奨学金問題を呼び掛け、中央労福協の署名運動に呼応し多くの署名を回収することができました。その結果全国で304万筆の「奨学金制度改善要望署名」が集結され、奨学金の制度改革への大きな流れに繋がっていきました。国会議員会館に全国から集まった制度改善署名用紙が入った大量の段ボール箱が積み上げられた光景を興奮しながら見ていたことを今でも鮮明に覚えています。



奨学金問題を多くの市民に訴える古岡理事長(当時)青葉シンボルロードにて



第1回ロッキー奨学金授与式 当時は大学まで出向き学生に授与しました。(静岡県立大学)

この様な背景から静岡県の大学生(苦学生)を支援しようと地域役立資金を使って「ロッキー奨学金」は創設されました。2012年のスタート時は国公立3校の各3名に20万円(返済不要)が授与され、その後、支援大学は9大学まで拡大し2025年までに368名、総額7,360万円が授与されていると聞きました。また、奨学金制度改善要望により長らく続いた「貸与型」(借金)中心の仕組みから「給付型」(返済不要)の拡充と、企業の代理返還などによる「社会全体での負担軽減」へ奨学金制度は大きく転換しています。ロッキー奨学金を創設した当時を思い返しながら誰でも安心して大学進学が出来る世の中になって欲しいと願っています。

勤労者福祉共済会・サービスセンター

地域役立資金から話を変え、静岡県労福協で大きく関わった取り組みが「勤労者福祉共済会・サービスセンター」支援活動でした。

大企業と中小企業の格差是正に向けて

静岡県労福協は設立当初より労働組合の無い中小企業の労働者の受け皿となり支援して来ましたが、大企業労働者との福利厚生制度の格差は如何ともしがたい状況でした。また、中小企業事業主も人材確保の大きな壁として大企業との企業内福利厚生制度の格差に苦慮していました。

富士市で産声を上げた「勤労者福祉共済会」1984/10

…勤労者福祉共済会は、共済制度の網からこぼれている中小企業の勤労者を対象に、勤労者・事業主・富士市が一体となって勤労者の福祉の向上と事業所の繁栄を図るために発足させたもので、県下では初めての試みです。…(富士市役所 広報ふじ より抜粋)



富士市勤労者福祉共済会の設立総会の様子 広報ふじより

富士市の勤労者福祉共済会(のちに富士市勤労者福祉サービスセンター)の発足後、連合と中央労福協からの要望により全国各自治体で勤労者福祉共済会・サービスセンター(以降 共済会・SC)が設立されました。静岡県内でも16の共済会・SCが設立され中小企業で働く勤労者の福利厚生面を支えています。

共済会・SCの設立要望団体としての責任

2025年3月現在 加入事業所11,032、会員数84,749人
大企業の福利厚生制度と遜色ない制度を持ちながら現在の会員数は設立以降大きく増加しているとは言えない状況にあります。当時各共済会・SCに何と加入事業所・加入会員数の拡大に日々努力されている各事務局長の姿が有りました。県労福協は設立要望団体の責任として加入事業所数、加入会員数を増やすため、この制度の指導担当部署である静岡県労働雇用政策課と連携し、県内各共済会・SCの事業拡大に取り組みました。



本気でやりましょう!!を合言葉に勤労者共済事業連絡会議では労福協役員、行政担当者、共済会・SC担当者が各共済会SCの事業拡大について本音で熱い議論を交わしました。

県内の中小企業勤労者数は約140万人、共済会・SCに登録されている勤労者数は約8.5万人。この世の中、圧倒的に多いのは共済制度の網からこぼれ落ちている中小企業で働く勤労者であり、県内各地区労福協は設立の主旨を再認識し、各共済会・SCの事業拡大に支援頂きたいと思っています。

また、ろうきん・こくみん共済coopはこれら共済会・SCの発展拡大はそれぞれの事業拡大(会員取引拡大・共済事業拡大)に繋がることを忘れてはなりません。

退職してから思うこと

私は県労福協からろうきんに帰任し、退職するまで共済会・SCの専担者として県内の各共済会・SCとの連携強化を担当させて頂きました。そして各共済会・SC事務局長と共済事業拡大について本音でやり取りする中で、この事業を将来にわたって維持向上させなければならないと強く感じながら日々取り組んだことが懐かしい思い出と大きな心残りとなっています。

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.60

ニシオ キクオ 西尾 喜久夫



三島地区労福協 事務局長
伊豆箱根交通労働組合 中央執行委員長

- ①趣味:食べ歩き
- ②モットー:楽しく
- ③最近感動したこと:25年ぶりの仲間と連絡が取れたこと
- ④最近失敗したこと:退院後食事が美味しくて体重が増えたこと

はじめまして。昨年6月の総会にて三島地区労福協の事務局長の担当になりました、伊豆箱根交通労働組合の西尾喜久夫と申します。リレートークということですが、一番苦手な分野ですが、よろしく願いいたします。一番肝心な行政要望の提出時期に脳梗塞を患ってしまい何もできずご迷惑をおかけしてしまいましたが、だいぶ回復してまいりましたので今後、精いっぱい尽力していきたいと思っております。

三島地区は、富士山の伏流水の恩恵を受ける「水の街」として知られる三島市・長泉町・清水町からなる地域です。伏流水が地下でつながり、やがて大きな流れとなって地域を潤すように、労福協もまた、組織の枠を超えた「つながり」を大切にしながら活動しています。



行政要望

三島地区の主要な取り組みの一つとして、会員の皆さまから暮らしの向上や地域活性化に関する声を集め、「働く者の声」として取りまとめ、自治体へ要望書を提出しています。市町の議員の皆さまから助言をいただきながら、一つひとつ丁寧に進めています。

レクリエーション活動では、仲間とともに体を動かし、リフレッシュや交流を目的に、隔年で綱引大会とボウリング大会を開催しています。特に綱引大会は、チームワークが勝敗を左右する熱気あふれる大会で、決勝戦は毎回大きな盛り上がりを見せます。

また、会員だけでなくご家族も参加できる「ツアー」企画にも力を入れており、今年度は「伊豆箱根鉄道貸切電車ツアー」を実施しました。電車好きの子どもたちも多く参加し、地元スイーツを味わいながらの電車旅は、家族にとっても思い出深い時間となりました。

さらに、さまざまな分野の講師を招き、スキルアップを目的としたセミナーも開催しています。今年度は元サッカー日本代表の武田修宏さんをお迎えし、「挫折を乗り越える人間力」をテーマにご講演いただきました。



勤労者スキルアップセミナー

近年は、自然環境の変化による災害の多発や、物価上昇に伴う生活困窮などの課題が深刻化しています。こうした状況を受け、募金活動やフードドライブなど、支援を必要とする取り組みが増えました。集められた食料品や募金を取りまとめる中で、会員の皆さまの温かな思いに、あらためて感謝の気持ちを抱いています。

豊かな水が人々の暮らしと心を潤すように、三島地区労福協も、地域で働く人々にとっての「心の拠り所」となれるよう、これからも活動を続けてまいります。



綱引大会

賀茂地区労福協『新春福祉講演会』開催



特殊詐欺被害防止

1月22日(木)賀茂地区労福協・退福共・ろうきんグリーン友の会共催による「新春福祉講演会」を下田市民文化会館にて開催しました。

近年、特殊詐欺被害が連日報道されるなど、全国的に増加傾向にあり、賀茂地区勤労者とその家族の大切な金融資産を守る観点から、下田警察署生活安全課の影山様を講師にお招きし、「特殊詐欺被害防止に向けて」をテーマにご講演いただきました。

講演では、特殊詐欺発生状況の推移、具体的な事例

や手口等を解説いただいたほか、特殊詐欺に遭遇し難を逃れた方のインタビュー動画を視聴しました。

講師より、近年の特殊詐欺は、「トクリュー」と言われる犯罪組織を中心としたSNSロマンス・投資詐欺、警察官を装いキャッシュカードを騙し取る手口や還付金を語る詐欺等、多様化・複雑化しており、「うまい話」は、「まず疑う」ことが重要であるとの注意喚起がされました。

講演会参加者より、「特殊詐欺の具体的な手口や事例が知れて参考になった」「家族にも注意を促したい」等、好評の声をいただき、有意義な講演会となりました。

今後も、賀茂地区勤労者とその家族の福祉向上に向け、有益な情報を提供できるよう企画していきます。



「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

NPO法人 市民団体「ゆいまある」

島田市の山あいに位置し、美しい茶畑が広がる湯日(ユイ)地区。この地で活動を始めて4年目を迎えるのが、市民団体「ゆいまある」です。

私たちの活動のきっかけは、閉校した湯日小学校がグランピング施設に生まれ変わったことでした。「訪れる方々と地域をつなぐ架け橋になりたい」という想いから誕生し、地場産品のマルシェやワークショップ、ふれあい動物園など、小さなお子さんからご年配の方まで楽しめる多彩なイベントを企画しています。

現在は、若い新メンバーの力も加わり、年に5~6回のペースでイベントを開催しています。活動を通して、市内の



方はもちろん、県外からのお客さまにも湯日の魅力を知っていただける機会が少しずつ増えてきました。

「大きなことを成し遂げるのではなく、まずは自分たちも楽しみながら、湯日のファンを増やしていきたい」。そんな等身大の想いが形になり、最

近では近隣公園でのマルシェへの協力依頼をいただくなど、地域連携の輪も広がっています。

これからも、グランピング施設や近隣団体とのつながりを大切に、大好きな湯日の活気と笑顔を守る活動を続けてまいります。ぜひ一度、のどかな湯日の風景と私たちのイベントに遊びに来てください。

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主催	備考
4月	19日	日	10:30	静岡地域労福協まつり	清水マリンパーク	なし	静岡地域労福協	問合せ先:静岡地域労福協 ☎054-269-4628(月・水・木 9時~13時)
5月	16日	土	10:00	初めての家づくり資金セミナー	島田市役所	無料	島田樺北地区労福協	問合せ先:ろうきん島田支店 ☎0547-36-6526
	31日	日	10:00~12:30	中遠地域労福協フェスタ	ジュビロスタジアム南側 ジュビロ広場	なし	中遠地域労福協	問合せ先:ろうきん磐田支店 ☎0538-34-7111
6月				活動計画中(2月28日現在)				

(一財)静岡県年金福祉協会主催 2026年度 市町年金セミナー開催スケジュール

開催日	開催場所	共催・協賛団体
2026年 4月12日(日)	浜松市 労政会館	【共催】(公財)浜松市勤労福祉協会「わーくん浜松」
2026年 5月17日(日)	静岡市 労政会館	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2026年 6月21日(日)	沼津市 市民文化センター	【共催】沼津市 【協賛】沼津市・清水町勤労者共済会
2026年 7月12日(日)	焼津市 総合福祉会館	【協賛】(一財)焼津市勤労者福祉サービスセンター「ワークピアやいづ」【協力】焼津市

◎参加費・無料 ◎開催時間・各会場、午前10時~12時 ◎申込先・(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767 会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

「ディーセント・ワーク」って知ってます? こちらで答えが見つかります↓↓↓

“静岡で働く人のための” [資料閲覧サイト](#)

Worker's Libraryのトップページで [「ディーセント」](#) を検索

静岡で働く人のための資料閲覧サイト

Worker's Library
[ワーカーズライブラリー]

PC、スマートフォンどちらでも見やすく使いやすいサイトです。在ります!... 労働組合の研修用教材もダウンロードして自分たち組織用にアレンジできるサイト在ります。

[階層別研修用教材](#) を検索

<https://workerslibrary.com/>



田方地区労福協

『防災セミナー』開催

2026年1月20日(火) 葦山文化センター(葦山時代劇場)において、防災士の岡部梨恵子様を講師に防災セミナーを開催しました。岡部様は東日本大震災の被災体験から防災に取り組むようになり、被災地域の復興支援を通しての気づきや防災対策グッズの注意点などについて多くのメディアやセミナー等で発信をされています。今回は熊本地震や能登半島地震で活動した際の記録から、メディアでは報道されない被災地域の現実について臨場感のある語り口でお話をいただきました。また、防災グッズについても多くのサンプルを用意して



防災と復興支援

ださり、本当に役立つ機能や性能について詳しく説明をしていただきました。参加者からは「災害が発生した直後は防災について考えるが直ぐに忘れてしまう。防災について考えるいい機会となった」などの声が寄せられ、充実したセミナーとなりました。田方地区労福協では3年前より会員の文化教養・健康維持増進などを目的に外部より講師をお招きし、退福共、グリーン友の会と共催でセミナーを開催しています。今後も会員の皆さんに喜んでいただける企画を実施していきたいと思ひます。



読者のページ

■ 労福協だより初めて読みました。ろうきんの支店に行ってきたま見つけて頂きました。また読みたいと思いました。災害トイレの話を実際には聞いたことがないので、聞いてみたいです。家には災害用、簡易トイレを買ってありますが、いざ使えるか?心配になります。 伊豆市 田中様

■ 金谷地区退福共では「子ども食堂への支援活動」を行っていることを知りました。資金や人材の支援だけでなく、行政や地域との連携も欠かせず、大変な取り組みだと思えます。これまで力を尽くしてこられた方々の努力に頭が下がる思いです。居場所を必要としている子どもたちのために、子ども食堂を長く続けられる仕組みが築かれることを願っています。 静岡市 木幡様

■ 運動継承シリーズをいつも楽しみに読ませていただいています。ろうきんのなりたち、事業方針など理解でき、益々身近な方は声へ労金について知らせる活動を続けていきます。 静岡市 赤嶺様

■ 裾野地区労福協事務局長の三枝様の取り組みについてとても感銘を受けました。町の清潔感や地域の活性化はこういった方々によって支えられているということを実感しました。自分も時間をみつけ少しでも地域に貢献できるよう励んでいきたいです。 浜松市 小山様

■ 職場の方が出ているので冊子をいただき始めて熟読しました。色々な活動をされている事を知り、特に災害のトイレ問題は興味深い内容でした。フードバンクは協力していきたいと思えます。 湖西市 荒沢様

労福協のホームページ
*クイズの応募やご意見等の投稿ができます
<https://shizuoka-rofukukyo.jp>
検索サイトはこちらから

静岡県労福協 **検索**

労福協のブログ *営業日は毎日アップしています。検索サイトはこちらから

こちら黒金町 **検索**

Present あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも **QUOカード** を **ゲットしよう!**
ホームページからの応募も可能です

- 1 ろうきん運営委員トップセミナーの基調講演で「望ましい行動へとそっと後押しする」理論とは?
A: アッチ理論 B: コッチ理論 C: ナッジ理論
- 2 国際協同組合年は何年ごとに開催されることが国連で決議されたでしょうか?
A: 10年ごと(次回は2035年)
B: 100年ごと(次回は2135年) C: 4年ごと(次回は2029年)
- 3 人物登場で掲載された西尾事務局長が所属する三島地区労福協で毎年盛り上がるレクリエーション活動は?
A: 縄跳び大会 B: 綱引大会 C: 輪投げ引大会

応募総数69通の内、正解者の中から抽選した結果下記の方々が当選されました。おめでとうございます。

- クイズ 前回の答え**
- (1) A: 継
(2) C: トイレ
(3) A: テイクアウト

- 当選者**
- 富士市 畔柳様
○藤枝市 石上様
○牧之原市 中嶋様
○磐田市 山本様
○浜松市 池田様

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様にQUOカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方にもQUOカードをプレゼントします。



クイズの答えはメッセージにお願いします。
応募する をクリック
E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

北駿地区労福協事務所の紹介

・住所: 御殿場市二枚橋239 ワタナベビル2F
・電話: 0550-70-9915 FAX: 0550-70-9916
・所在地案内 JR御殿場駅富士山口から北東の方向に徒歩15分(駐車場の有無) 駐車場10台
・事務所の開いている曜日 平日(来所の際は事前にご連絡ください) 時間: 9:00~13:00(月・水・金曜日)
労福協業務の他、地区退福共・グリーン友の会の事務作業に使用されています。12名以下の会議や打合せ等にもご利用いただけます。



富士サファリパーク 前売券特別販売のご案内

販売期間 2026年1月9日(金)~2026年9月30日(水)

販売価格

大人(高校生以上) 通常 3,200円 ▶ 2,700円
小人(4歳~中学生) 通常 2,000円 ▶ 1,700円
3歳以下 無料

前売券の有効期限は、お申込日から5カ月間

チケット発送日

毎月1日~15日 お申し込みの場合 チケット発送 20日予定
毎月16日~月末 お申し込みの場合 チケット発送 翌月5日予定
前売券10枚以上でご注文の場合は送料無料で、10枚未満のご注文も可能ですが、送料500円がかかります。請求書・前売券を同封して組合事務所へお送りいたします。

チケット販売に関するお問い合わせは、静岡ユニオントラベルまでお願いします。
お問い合わせ: TEL 054-203-6877 お申込み: FAX 054-203-6878

組合名	
担当者名	
組合住所	
電話	
FAX	
チケット枚数	大人(高校生以上) 枚 小人(4歳~中学生) 枚

マイカー共済 もう、見積もりはしましたか?

自動車総合補償共済 あなたの大切なマイカーに。充実の補償とカーライフを楽しむさまざまなサービスで安心と笑顔をお届けします!

3つの安心ポイント たしかな安心も、家計にやさしい組合で!

- 安全運転を応援! 無事故割引等級は最大22等級・65%割引! ご所属の団体を通じてご加入いただく、団体割引が適用となります!
- 安心のサポート 事故受付やロードサービスは24時間365日対応! 事故対応のご相談や経過のご報告は、電話のほか、チャット機能やWEB面談もご利用いただけます!
- 充実の補償・特約・割引 ご自身の補償から相手方への賠償まで幅広くカバー! 豊富な特約や割引で、掛金の負担を軽減。

多彩なサービスでカーライフをサポート! 約18万種類のサービス

生計サポート | カーメンテナンス | ガソリン・カー用品の購入 | 旅行・グルメ

車検などのメンテナンスから、事故時の修理はもちろんいつもの暮らしに嬉しいサービスがたくさん。詳細はこちら▶

組合員の皆さまから感謝と安心の声をいただいています!

【ケース1】掛金負担で悩んでいたけど いつも丁寧に説明してくれるから安心して相談できる! 試しに見積もりしてもらったら、月々の掛金負担が減って驚きました。これなら無理なく継続できそうです! 経年県 男性

【ケース2】寄り添ってくれるから安心して相談できる! いつも丁寧に説明してくれるから、無理のないプランを提案してくれるから本当にありがたい。これからますますよろしくお願いします。 徳島県 男性

7才の交通安全プロジェクト

こくみん共済coopでは、横断歩道の青帯や、特設サイトでの情報発信など、子どもたちの安全を守るための取り組みを行っています。詳しくはこちら▶▶▶

こくみん共済 NEWS 2025 「こくみん共済coop」は、実利実益的であり、信頼の基盤として共済事業を営み、相互扶助の精神に基づき、組合員の皆さまの安心と安全の確保に努めることを目的としています。この趣意に賛同いただき、お資金を払い込んで居住地域は自治体の共済生協の組合員となることで、各種共済サービスもご利用いただけます。

静岡推進本部 (静岡県労働者共済生活協同組合) 1825A013

災害復興 応援定期

きぼうのあかり



あなたの定期預金で復興を支援しませんか？
皆さまのお力添えは、被災地が
再び立ち上がる希望です。
あたたかなご支援をお待ちしております。



皆さまからお預かりした定期預金の利息の一部は、
以下の2団体へ寄付いたします。

日本赤十字社 静岡県支部
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社の活動は、地域のみなさまをはじめ人々の「いのちと健康、尊厳を守る」ためにあります。

赤十字は国内外でさまざまな災害救護業務を行っています。

日本赤十字社は、地震や台風等の災害が発生した際、救援隊を派遣して災害救護活動を実施するほか、救護物資の配布、こころのケア、ボランティア活動等を行います。また、口頭から災害の発生に備え、地域住民の方々が自らいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的に、赤十字防災セミナーを開催しています。

特定非営利活動法人
静岡県ボランティア協会

静岡県ボランティア協会は社会の様々な問題や課題に対し、市民団らが主体となって取り組むボランティア・市民活動を推進するため、1977年に誕生しました。「誰もが安心して暮らせる社会」を目標とし、個々の力をさらに大きな力へと変えていく「中間支援機関」として活動しています。

災害時のボランティア受け入れ活動資金

被災地の状況を把握するための先遣隊の派遣や資機材の購入など、災害ボランティアを受け入れるために必要となる活動資金です。直接被災地に向くことはできないけれど「被災地の復興を応援したい」「被災された方々の役に立ちたい」といった熱意を自衛隊へお届けします。

商品の制度概要や金利等は店頭チラシにてご確認いただけます。



平日 9:00~18:00 フリーダイヤル
0120-609-123
▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください

店舗・ATMの
検索はコチラ!

《静岡ろうきん》
ホームページ